

麻生津地区の誇り

麻生津ふるさとカルタの歴史・文化・自然



「文殊山は自然・史跡の宝庫なり」養老元年に泰澄大師が開山。山上の本堂には文殊菩薩・奥の院に正観音菩薩・室堂に阿弥陀如来が安置され、毎年、参拝者が絶えない。この山は自然に恵まれ、生物・植物・鳥類等の種類も多い。



ハーモニーホールふくい(福井県立音楽堂)は、平成9年9月今市町に開館した。世界の美しいコンサートホールの一つとしてインターネットで紹介される。初めは運営を危ぶむ声もあったが、国内外の演奏が出来るホールとして評価が高い。



清原宣賢卿は、室町時代の学者なり。当代随一の国学者、儒学者と評された。朝倉氏とは関係が深く、四代孝景の招請に応じて幾度か京より越前に出向かれた。晩年は一乗谷に居住し、朝倉氏やその家臣に積極的に儒学や「日本書紀」などの古典を講義して一乗谷文化に大いに貢献した。徳尾町禅林寺には、石碑や墓がある。墓は昭和32年に県の指定史跡とされている。



麻生津公民館 館長
増永 五郎兵衛さん

館長の増永さんは、「全国トップレベルの福井県のかるたを、常日頃誇りに思っていたが、今回麻生津地区においても、地区内の歴史、伝統、文化産業等の古文書を含めて掘起こし、ふるさとを再認識頂ければ幸いに存じます」と話す。

麻生津公民館

住 所／福井市浅水三ヶ町1-93
電 話／0776-38-4383
交通機関／福井鉄道「浅水駅」から
徒歩10分